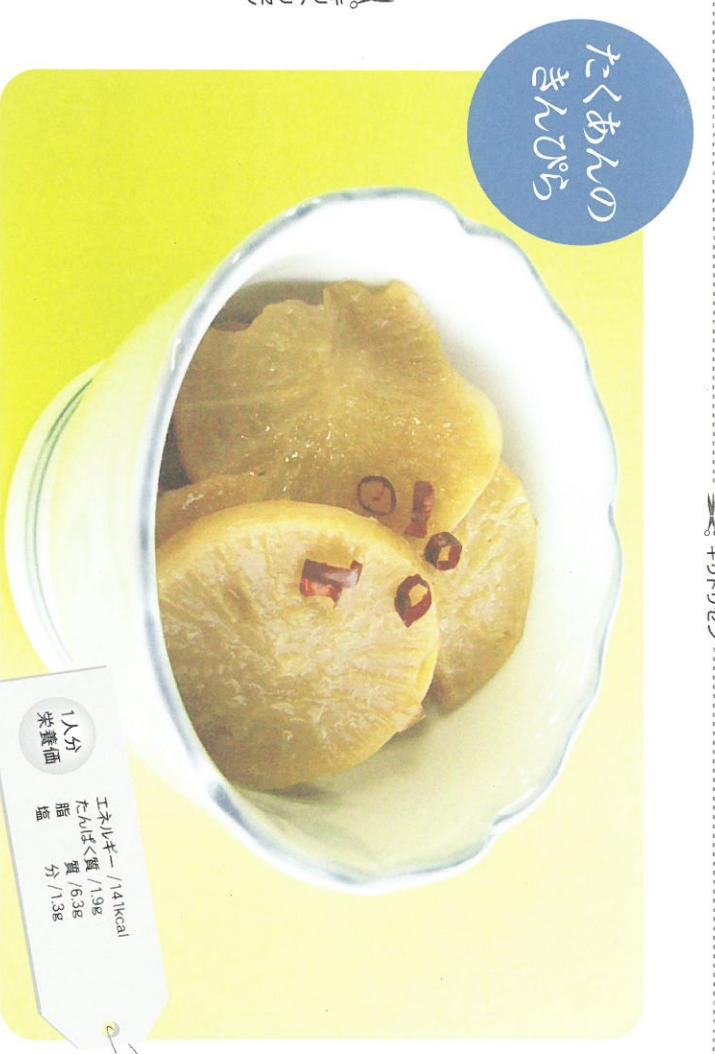
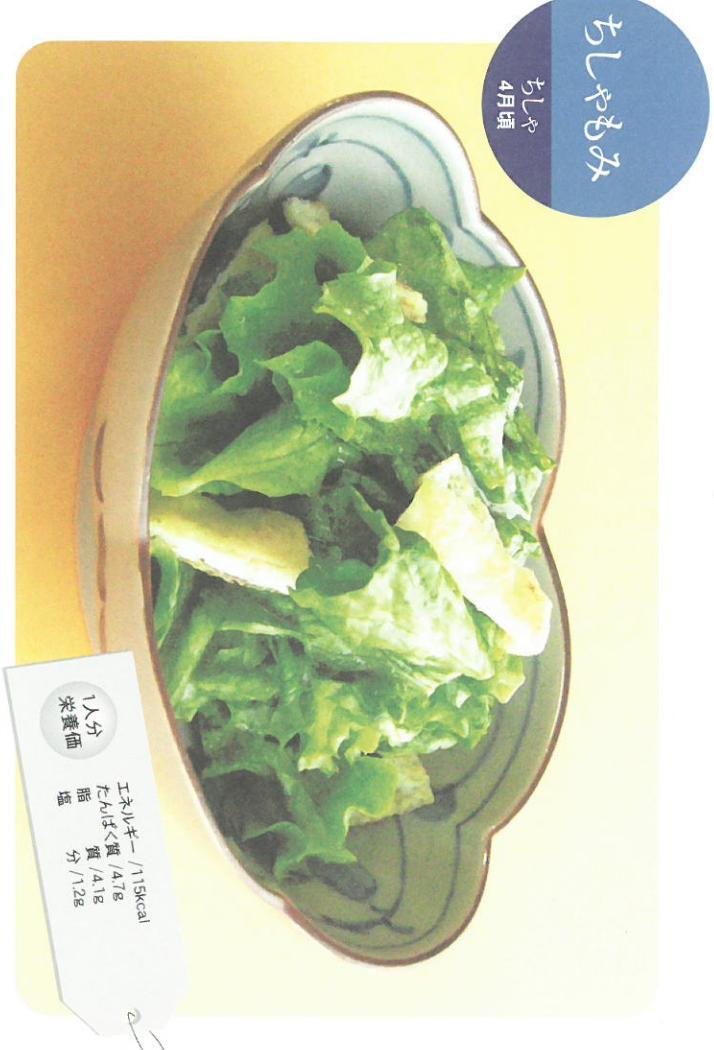


さわらの
押し抜き寿司
さわら
4月～5月頃





健やかまるがめ21 食事グレープ

保 存 版

うちで作られる 郷土料理



夏・秋編

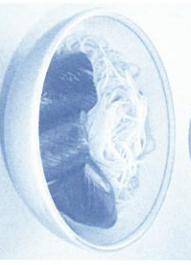


郷土料理は昔から地元でよく獲っていた食材で作られてきた料理です。こうしたすばらしい食文化を次の世代に伝えていきましょう。

発行：丸亀市健康課

☞キトリセン

ナス
そうめん
4人分

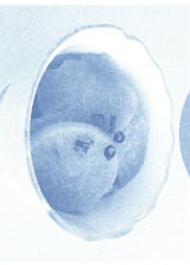


ナス
だし汁400cc
醤油大さじ1～2(素麺の塩加減で調節)
一味唐辛子少々
4人分

- ①ナスは縦半分に切り、斜めに切り目を入れ食べやすい大きさに切り、水にさらしてアツを抜き、水気をきつておく。
- ②素麺は沸騰したお湯に入れてさっと茹で、水にさらしてザルにとり、水気をきつておく。
- ③鍋に油を熱し、①のナスを炒め、だし汁、唐辛子、醤油を加えて煮る。
- ④ナスが柔らかくなったら②の素麺を入れて好みのかたさになるまで煮る。

☞キトリセン

たくあんの
きんぴら
4人分



古漬けたくあん400g ●サラダ油大さじ2
醤油大さじ2 ●酒大さじ2 ●みりん小さじ2
赤唐辛子少々
4人分

- ①古漬けたくあんは輪切りまたは半月に切る。
- ②鍋に①のたくあんを入れ、水をひたひたに入れ沸かす。水を換えてたくあんがやわらかくなるまで煮て、ザルに打ち上げ水気をきる。
- ③鍋にサラダ油を熱し、②のたくあんを軽く炒め、醤油、酒を加えて煮る。種を除いて輪切りにした赤唐辛子を入れる。

★たくあんの塩抜きは食べてみて塩味を感じない位にしつかりおこないましょう。

☞キトリセン

おちらし
餡
約10人分



- ゴマ大さじ2 ●おちらし粉140g ●きな粉40g
 - スキムミルク大さじ2 ●バター20g
 - 水あめ300g ●砂糖70g ●牛乳大さじ2
 - 打ち粉(きな粉)適量
- ①ゴマは、炒つて切りゴマにし、おちらし粉、きな粉、スキムミルクを加え、よく混ぜ合わせておく。
- ②厚手の鍋にバター、水あめ、砂糖を入れ、沸騰してから、牛乳と①の粉類を入れてよく混ぜ合わせ火を止める。
- ③適量を棒状に伸ばし、一口大に切る。(キッチンバサミが切りやすい)
- ★げんこつ餡ははつたい粉餡とも言われている。おちらし粉は裸麦を炒り粉状に挽いたもので作るのでですが、カルシウム補給と柔らかさ、風味づけのため、乳製品を加えてアレンジしています。

☞キトリセン

ちしゃもみ
4人分



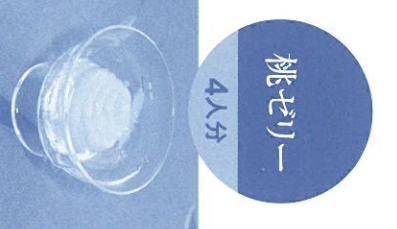
- ちしゃ(サニーレタス、レタス)280g
 - 油揚げ1/2枚
 - 白味噌80g ●砂糖大さじ2 ●醤油大さじ3
- ①ちしゃはよく洗い、ざるに上げておく。
- ②白味噌、砂糖、醤油をすり鉢に入れて軽くする。
- ③油揚げは少し色がつく程度に焼き、短冊切りにする。
- ④ちしゃは食べやすい大きさにちぎる。
- ⑤②の中にちしゃと油揚げを入れて和える。
- ★好みで、ちりめんじやこを入れたり、ごまを散らせてても。

☞キトリセン

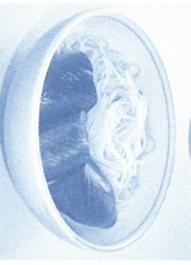


- さわらの
押し抜き寿司
4人分
- 米2合 ●昆布10cm
 - 合わせ酢(醤油大さじ2・砂糖大さじ2・塩小さじ1) ●干し椎茸8g
 - 高野豆腐1個 ●煮汁A(椎茸の戻し汁40cc・砂糖5g・醤油小さじ1/2) ●季節の青味野菜(サヤインゲン、サヤエンドウ、ソラマメなど青茹でておく) ●煮汁B(だし汁70cc・砂糖10g・淡口醤油小さじ1/2)
 - 塩少々 ●酢少々 ●エビ(ブラックタイガーなど茹でておく)4尾
 - 卵1個(薄焼き卵にしておく)

☞キトリセン



桃ゼリー
4人分



ナス200g ●サラダ油大さじ1 ●素麺4束
だし汁400cc
醤油大さじ1～2(素麺の塩加減で調節)
一味唐辛子少々
4人分

- ①桃の皮と種を取り除き、果肉を薄くスライスしてゼリーカップに入れておく。
- ②砂糖と粉寒天をよく混ぜておき、分量の水に入れて加熱する。沸騰したら火を弱めて1分ほど、加熱する。そこへ、レモン汁を加えてあら熱をとり、ゼリーカップに注ぎ、冷やし固める。

☞キトリセン

イチゴ
ジャム
20食分



イチゴ(正味)200g ●グラニュー糖150g
レモン汁大さじ1ヒ1/2
4人分

- ①イチゴは洗ってへたを取り、水気を拭き取る。
- ②厚手の鍋に、イチゴ、グラニュー糖を入れて強火力にかける。
- ③煮立ったら中火にし、アツを取りながら15～20分くらい煮詰める。少しトロミがつき、一度抜けていたイチゴの赤身が戻ったらレモン汁を入れてできあがり。
- ★しっかりとロミをつけたいときはペクチンを使用します。

★保存する場合は保存ビンと蓋を煮沸消毒して、熱いイチゴジャムを入れ、すぐにしつかり蓋をする。蓋を下にして常温まで冷まし冷蔵庫に保存する。

☞キトリセン